

鳥取大学大学院医学系研究科課程教育(修士課程、博士前期課程)に関する三つの基本方針

○学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

修士課程、博士前期課程では、大学院の教育目的を踏まえ、学生が各専攻の定める科目を履修し、所定の単位を修得して論文審査及び試験に合格し、次の能力を身につけたときに学位(修士)を授与します。

1. 広い視野と深い学識を有し、生命科学、遺伝子・再生医学、保健学、臨床心理学の各専門分野の専門的知識・技能を身につけ、高い研究遂行能力または高度な知識や技術を必要とする職業に従事する能力を有している。
2. 各専門分野における高い倫理観を有し、人類、社会及び学術の発展に貢献することができる。
3. 各専門分野における様々な問題に挑み、これらの問題に対処するための高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力を有している。

○教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

修士課程、博士前期課程では、学位授与の方針で示す能力を学生が身につけることができるよう、次に掲げる方針のもと、各専攻において体系的な教育課程を編成し、実施します。

1. 教育課程・教育内容

深い学識を身につけるための専門科目(専門家養成科目、選択必修科目、選択科目)とともに、広い視野を獲得できる共通科目(基盤的教育科目、必修科目)等による体系的な教育課程を編成します。

研究遂行に必要な高い倫理観を身につけるための科目を配置します。

2. 教育方法

講義、演習等を体系的に組み合わせた授業を通じて、高度な知識・技能の効率的な修得を目指します。

専門性の異なる複数の教員の研究指導により、高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力の修得を目指します。

3. 学修成果の評価

研究科の定める成績評価基準に基づき、厳格な学修成果の評価を行い、研究科の定める学位論文審査基準に基づく修士論文の審査及び試験を実施します。

・学生の学修成果等をもとに、教育課程を検証します。

○入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

医学系研究科修士課程、博士前期課程では、次のような人を広く受け入れます。

1. 学士課程相当の専門的知識・技能に加えて、自ら課題を発見して解決するために必要な基礎学力を身につけている人
2. 各専門分野に必要な広い視野と深い学識を身につけることを志す人
3. 高い倫理観を身につけ、専門性を活かした職業により、人類、社会及び学術の発展に貢献することを志す人
4. 医学や医療の問題に積極的に挑み、これらの問題に対処するための高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力を身につけようとする人

医学系研究科では、こうした入学者を受け入れるために、修士課程、博士前期課程は、各専攻において実施する入試方法によりその適性を確認します。